

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2022年7月28日

東・名

上場会社名 愛三工業株式会社

上場取引所

コード番号 7283

URL <https://www.aisan-ind.co.jp/>

代表者(役職名) 取締役社長

(氏名) 野村 得之

問合せ先責任者(役職名) 経理部長

(氏名) 猪飼 英人

(TEL) 0562-47-1131

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	50,250	2.1	2,490	△26.2	3,220	△11.6	2,045	△33.6
2022年3月期第1四半期	49,197	28.5	3,375	—	3,644	—	3,079	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 6,036百万円(0.2%) 2022年3月期第1四半期 6,026百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	32.48	32.48
2022年3月期第1四半期	48.88	48.86

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	209,617	105,581	48.5
2022年3月期	201,936	100,889	48.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 101,622百万円 2022年3月期 96,944百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	15.00	—	14.00	29.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	103,000	5.5	5,000	△2.0	5,000	△8.3	3,300	△17.9	52.41
通期	210,000	8.4	10,500	7.0	10,500	2.4	7,000	2.5	111.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P7「会計方針の変更」をご参照ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期1Q	63,073,379株	2022年3月期	63,073,379株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	106,866株	2022年3月期	106,908株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期1Q	62,966,453株	2022年3月期1Q	62,993,153株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の条件に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料P2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、2022年7月28日の決算発表後、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の自動車業界は、半導体の供給不足、新型コロナウイルス感染拡大と中国の上海ロックダウンなどの影響による自動車メーカー各社の減産、原材料・エネルギー価格の高騰、急激な円安進行などによる先行き不透明な状況が継続しました。

このようななか、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は50,250百万円（前年同期比2.1%増）となりました。利益につきましては、営業利益は2,490百万円（前年同期比26.2%減）、経常利益は3,220百万円（前年同期比11.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,045百万円（前年同期比33.6%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

[日本]

売上高は、販売量の減少により20,688百万円（前年同期比7.7%減）となり、営業利益は371百万円（前年同期比49.0%減）となりました。

[アジア]

売上高は、販売量の増加および為替の影響により24,663百万円（前年同期比13.9%増）となり、営業利益は材料費や物流費などの諸経費の増加影響があったものの販売量の増加により1,748百万円（前年同期比3.8%増）となりました。

[米州]

売上高は、販売量の減少があったものの為替の影響により6,829百万円（前年同期比0.3%増）となり、営業利益は販売量の減少および材料費や物流費などの諸経費の増加により235百万円（前年同期比54.7%減）となりました。

[欧州]

売上高は、為替の影響があったものの販売量の減少により3,119百万円（前年同期比9.0%減）となり、営業損失は7百万円（前年同期は営業利益309百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、円安による海外子会社資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ7,681百万円増加し、209,617百万円となりました。負債は、円安による海外子会社負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べ2,989百万円増加し、104,036百万円となりました。

また、純資産は、円安による為替換算調整勘定の増加などにより、前連結会計年度末に比べ4,691百万円増加し、105,581百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想ならびに配当予想につきましては、2022年4月27日の公表数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,602	49,127
受取手形及び売掛金	26,201	26,225
電子記録債権	4,031	3,725
有価証券	4,484	4,484
商品及び製品	7,762	8,075
仕掛品	4,126	4,492
原材料及び貯蔵品	15,616	16,776
その他	4,380	4,086
貸倒引当金	△33	△46
流動資産合計	112,172	116,947
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,877	20,134
機械装置及び運搬具（純額）	30,620	32,000
土地	7,065	7,158
建設仮勘定	3,208	3,100
その他（純額）	4,207	4,261
有形固定資産合計	64,980	66,654
無形固定資産	899	988
投資その他の資産		
投資有価証券	5,799	5,442
退職給付に係る資産	11,762	11,933
繰延税金資産	5,350	6,613
その他	1,019	1,084
貸倒引当金	△47	△47
投資その他の資産合計	23,883	25,026
固定資産合計	89,763	92,669
資産合計	201,936	209,617

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,432	21,436
電子記録債務	3,054	2,758
短期借入金	3,845	3,889
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	2,339	6,300
未払費用	8,430	10,238
未払法人税等	879	1,238
製品保証引当金	2,124	2,201
役員賞与引当金	84	22
事業構造改善引当金	250	262
その他	4,852	5,493
流動負債合計	57,293	63,842
固定負債		
長期借入金	25,918	21,934
繰延税金負債	1,436	1,485
役員退職慰労引当金	69	61
退職給付に係る負債	15,430	15,755
その他	899	956
固定負債合計	43,752	40,193
負債合計	101,046	104,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,708	10,708
資本剰余金	12,667	12,535
利益剰余金	67,281	68,445
自己株式	△84	△83
株主資本合計	90,573	91,605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,070	2,819
為替換算調整勘定	237	4,259
退職給付に係る調整累計額	3,063	2,937
その他の包括利益累計額合計	6,371	10,016
新株予約権	107	87
非支配株主持分	3,836	3,871
純資産合計	100,889	105,581
負債純資産合計	201,936	209,617

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	49,197	50,250
売上原価	41,685	43,804
売上総利益	7,511	6,445
販売費及び一般管理費	4,135	3,955
営業利益	3,375	2,490
営業外収益		
受取利息	60	60
受取配当金	62	70
為替差益	182	701
その他	45	53
営業外収益合計	351	885
営業外費用		
支払利息	54	45
固定資産除売却損	17	95
その他	10	14
営業外費用合計	83	155
経常利益	3,644	3,220
特別利益		
新株予約権戻入益	42	19
特別利益合計	42	19
特別損失		
北米子会社資金流出事案に伴う見積損失	—	743
特別損失合計	—	743
税金等調整前四半期純利益	3,686	2,496
法人税、住民税及び事業税	1,313	1,435
法人税等調整額	△849	△1,134
法人税等合計	463	301
四半期純利益	3,222	2,194
非支配株主に帰属する四半期純利益	143	149
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,079	2,045

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益	3,222	2,194
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	158	△252
為替換算調整勘定	2,698	4,222
退職給付に係る調整額	△52	△128
その他の包括利益合計	2,804	3,841
四半期包括利益	6,026	6,036
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,754	5,690
非支配株主に係る四半期包括利益	272	346

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(米国財務会計基準審議会会計基準編纂書(ASC)第842号「リース」の適用)

米国会計基準を採用している在外連結子会社は、当第1四半期連結会計期間の期首よりASC第842号「リース」を適用しております。これにより、当該在外連結子会社における借手のリース取引については、原則としてすべてのリースを連結貸借対照表に資産および負債として計上することといたしました。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置で認められている、当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

これによる当連結会計年度の連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	米州	欧州			
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	17,696	21,292	6,787	3,420	49,197	—	49,197
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,714	360	20	5	5,101	△5,101	—
計	22,411	21,653	6,807	3,426	54,298	△5,101	49,197
セグメント利益	728	1,685	520	309	3,243	132	3,375

(注) 1 セグメント利益の調整額132百万円は、主にセグメント間未実現利益の調整額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	米州	欧州			
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	15,989	24,334	6,809	3,116	50,250	—	50,250
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,699	328	20	2	5,050	△5,050	—
計	20,688	24,663	6,829	3,119	55,300	△5,050	50,250
セグメント利益又は損失(△)	371	1,748	235	△7	2,348	141	2,490

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額141百万円は、主にセグメント間未実現利益の調整額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2022年度 第1四半期 決算概要

2022年7月28日
愛三工業株式会社

決算のポイント

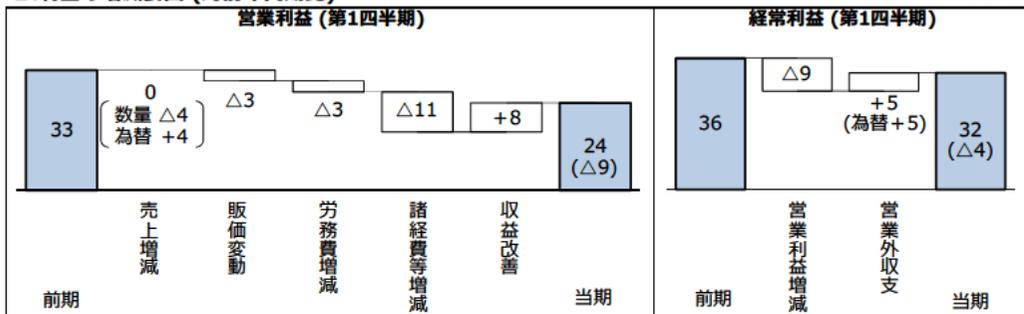
- ・売上高は、半導体供給不足、新型コロナウイルス影響で販売数量は減少したが、円安効果により前年同期比で増収。
- ・営業利益は、円安効果はあったが、販売数量の減、原材料等の価格高騰により前年同期比で減益。
- ・通期業績は、得意先稼働状況、為替、原材料価格等が先行き不透明なため、期初予想を据え置き。

1. 連結業績

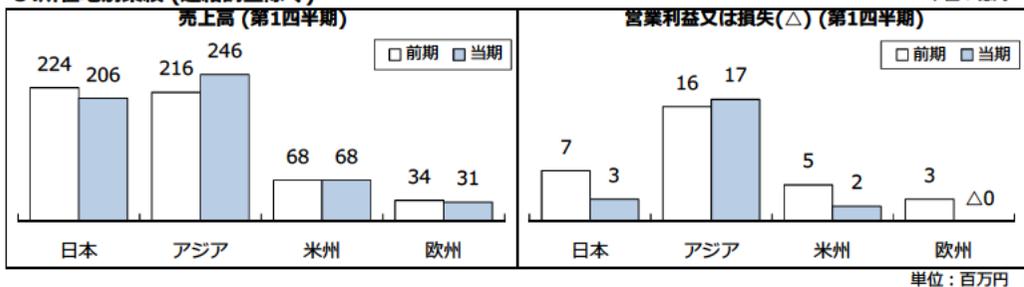
	前第1四半期 (2021/4~2021/6)		当第1四半期 (2022/4~2022/6)		増減	増減率
	(100.0)	49,197	(100.0)	50,250		
売上高	(100.0)	49,197	(100.0)	50,250	1,053	2.1%
営業利益	(6.9)	3,375	(5.0)	2,490	△885	△26.2%
経常利益	(7.4)	3,644	(6.4)	3,220	△423	△11.6%
四半期純利益	(6.3)	3,079	(4.1)	2,045	△1,033	△33.6%
為替レート	1~3月 USドル(円)	106	116	[10円 円安]		
	4~6月 USドル(円)	109	130	[21円 円安]		
1株当たり四半期純利益(円)		48.88	32.48	△16.40		△33.6%
連結子会社数		28社	27社	[△1社]		

(注1) ()内は売上高比率です
(注2) 四半期純利益は「親会社株主に帰属する四半期純利益」を示します

2. 利益の増減要因 (対前年同期比)



3. 所在地別業績 (連結調整除く)

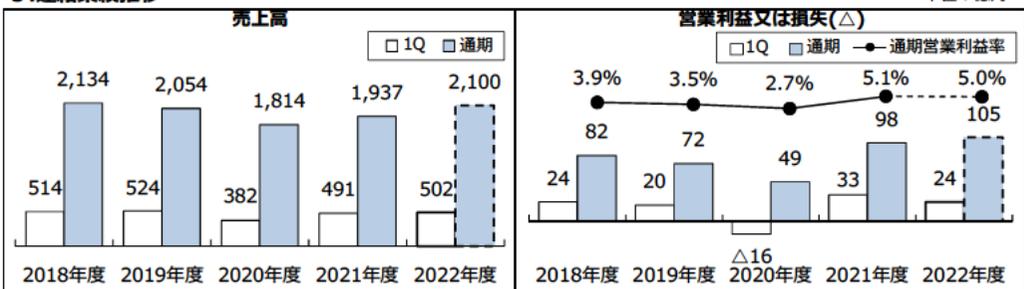


4. 通期の連結業績予想

	2021年度 (2021/4~2022/3)		2022年度 (2022/4~2023/3)		増減	増減率
	(100.0)	193,751	(100.0)	210,000		
売上高	(100.0)	193,751	(100.0)	210,000	16,248	8.4%
営業利益	(5.1)	9,809	(5.0)	10,500	690	7.0%
経常利益	(5.3)	10,255	(5.0)	10,500	244	2.4%
当期純利益	(3.5)	6,831	(3.3)	7,000	168	2.5%
為替レート	USドル(円)	112	115	[3円 円安]		
1株当たり当期純利益(円)		108.40	111.17	2.77		2.6%

(注1) ()内は売上高比率です
(注2) 当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を示します

5. 連結業績推移



6. 連結売上高明細

	前第1四半期 (2021/4~2021/6)		当第1四半期 (2022/4~2022/6)		
	金額	構成比	金額	構成比	
自動車部品	燃料系製品	20,766	42.2%	20,630	41.1%
	燃料ポンプモジュール	19,318	39.3%	19,004	37.8%
	インジェクタ	881	1.8%	871	1.7%
	その他	566	1.1%	754	1.6%
吸排気系製品	スロットルボデー	14,701	29.9%	15,090	30.0%
	EGRバルブ	9,494	19.3%	9,065	18.0%
	その他	3,539	7.2%	4,224	8.4%
排出ガス制御系製品	その他	1,667	3.4%	1,800	3.6%
	キャニスタ	8,086	16.4%	8,606	17.1%
	その他	6,835	13.9%	7,419	14.8%
動弁系製品 (エンジンバルブ)	その他	1,250	2.5%	1,187	2.3%
	その他	2,390	4.9%	2,132	4.2%
	その他の自動車部品	1,684	3.4%	2,008	4.1%
小計	47,629	96.8%	48,468	96.5%	
その他	1,567	3.2%	1,781	3.5%	
合計	49,197	100.0%	50,250	100.0%	

7. 財務指標の推移

